

平成 29 年 1 月 31 日
商 工 中 金

商工中金が地元金融機関、信用保証協会、産業復興相談センターと連携して、津波被害を受けた株式会社浪板観光ホテルリゾート（三陸花ホテルはまぎく）の再生ステージからの脱却を金融面からサポート！

商工中金は、被災地の復旧・復興に向け、地域金融機関や各種支援機関と連携して、中小企業の金融の円滑化に取り組み、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（盛岡支店）は、株式会社浪板観光ホテルリゾート（本社：岩手県上閉伊郡大槌町、代表者：千代川 茂氏）に対し、北日本銀行と協調して、岩手産業復興機構が同社支援のために買い取った債権の買戻しに必要な資金のうち 1 億 5 千万円を融資しました（商工中金、北日本銀行各 7 千 5 百万円）。本件の一部は、岩手県信用保証協会の「中小企業東日本大震災復興資金保証」を活用しています。

株式会社浪板観光ホテルリゾートは、三陸地域を代表する観光ホテルです。同社は東日本大震災により甚大な被害を受け休業を余儀なくされ、岩手県産業復興相談センターと商工中金が事業計画の策定を支援、岩手産業復興機構が債権買取支援を行いました。その後、地域の関連事業者と連携してグループ補助金等を活用することによりホテルを再建し、平成 25 年 8 月から「三陸花ホテルはまぎく」として営業を再開しています。

今回、同社は、再建後の企業努力等により業績が順調に推移していることから、再生ステージからの脱却を目指し、自己資金と金融機関から資金調達により、岩手産業復興機構の買取債権を一括返済することにしました。商工中金は、東日本大震災からの復興を果たす同社の取組みを高く評価し、北日本銀行と協調して必要資金を融資しました。

商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体や関係機関等と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【株式会社浪板観光ホテルリゾートの概要】

所在地	岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里 14-4-5	資本金	95 百万円
代表者	千代川 茂	従業員数	47 名（平成 28 年 12 月現在）
業種	旅館業	設立	昭和 48 年 2 月